

# 水源

第57号

西岡地区町内会連合会

2020 11

## モードは、「自粛」から「活動」へ

西岡地域の町内会も、今や新しいウイルスと闘いながら普段の活動や行事を進める段階に入りました。

町連の事業では、ようやく町内会長・自治会長会議を10月28日(水)に開催できました。「3密」対策上、会場を西福地区センターへ変更。40名余りが参加し、上半期事業状況、今後の活動計画などについて、説明と意見交換を行いました。

その後、札幌市長表彰・豊平区長表彰(受賞者後掲)、地区懇談会が開かれ、豊平区長他から市の地域重点政策などの説明がありました。

屋外の体育行事も始めました。

ノルディックウォーキングの第1回目は、9月5日(土)に札幌芸

術の森で開催されました。開催の是非や時期に悩み、当初より3カ月ばかり遅れての実施となりました。



「マスク姿のウォーキング集団」は、今までも今とは、それほど違和感を覚えません。むしろ、やや蒸し暑い日となり、熱中症の方が心配でした。それでも、緑いっぱいの中、適度な運動で気持ちの良い

疲労感や充実感を得られたようです。

この後、第2回目を10月16日(金)に森林総研で開催しました。

毎年恒例の親睦パークゴルフ大会は、参加規模が百名を超える一大行事です。屋外とはいえ、やはりコロナ対策に頭を悩ませました。事前の体温チェック、プレー時以外はマスク着用、昼食も分散して摂る、などを皆さんにお願いしました。



9月13日(日)、小雨が降り、肌寒い日となりましたが、輪厚国際パークゴルフコースに、昨年並みの113名の参加者が集いました。皆さん自粛生活の中で、ひとときのプレーを楽しみました。また、このところのコミュニケーション不足を解消するかのよう、プレーの合間に語らう嬉しそうな表情があちこちに見られました。

大会は無事終了。関係者は皆一安心。「コロナのことがあって、いつもより皆さんが協力的で、運営が円滑に進んだね」との感想も。感染対策を意識しつつも、笑顔と活気が溢れ、皆さん、新たな日常への一歩となったようです。(成績後掲)

戸惑い、悩みながらも、一つ一つの活動を着実に実現して行くアイデアと実行力が今こそ求められます。

## 令和2年度 市長表彰

中明亨善(二区中央)

町内会長14年間、町連  
副会長2年間、町連広  
報部理事9年間、地域  
活動に貢献

令和2年度

## 豊平区長表彰

浅野榮鋒(協和)

財務部長など19年間の功績

大累睦枝(西岡見晴)

副会長など12年間の功績

阿閉浩介(西岡見晴)

総務部長など11年間の功績

水戸義房(西岡見晴)

保健衛生部長5年間の功績

浅妻良子(西岡北団地)

会長など17年間の功績、

内町連女性部理事5年間

の功績

中嶋裕子(西岡北団地)

会計部長など13年間の功績

片岡昭俊(西岡第一)

交通安全部長10年間の功績

磯場憲章(西岡二区中央)

副会長12年間の功績

桐原一之(西岡二区さくら南)

副会長など18年間の功績

# コロナとともにー西岡の風景

昨今の西岡もコロナの影響を色濃く受けています。

## 「公園清掃も

マスクをつけて」

どんなときも街はきれいにしたいもの。子どもたちもマスクをつけて参加しました。

廣瀬信友(西岡二区中央)

ゴミステーション維持管理・巡回など18年間のボランティア活動の功績

室谷邦男(西岡さくら)

高齢者見守りなど4年間、スクールガード9年間のボランティア活動の功績

(敬称略、町内会・自治会名は略称)

令和2年度

## 札幌市高齢者

## 福祉功績者表彰

西岡八幡のぞみ会

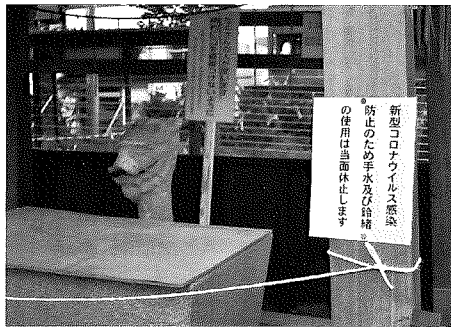
(会長 清田靖成さん)

社会福祉の増進に貢献



## 「神社の境内では」

お参り前のお清めと鈴を鳴らすことができなくなっています。神様、今だけごめんなさい！



「あらあら、

マスクが」

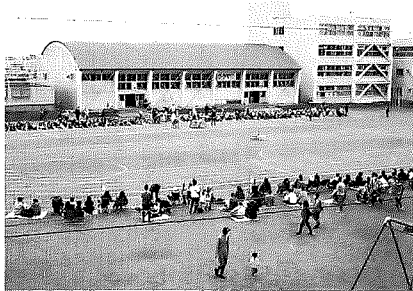
最近よく見る風景です。軽いので気が付かずに落ちてしまったのでしょうか。



「やっとできた

運動会」

グループに分けての応援が少ない寂しい運動会でしたが、子どもたちはこの時とばかり



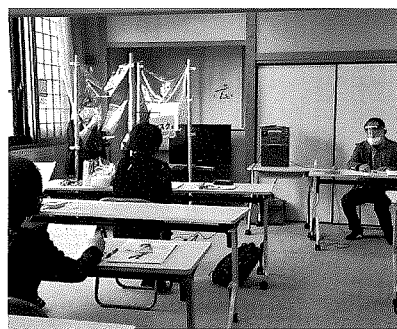
に元気いっぱいやり取りました。

「今どきのカラオケ

サークル」

完全防備でのカラオケ再開。

思いきり声を出して歌えるように、早くなるといいですね。



生活はしづらくなっています。変化を楽しみつつ乗り越えましょう。



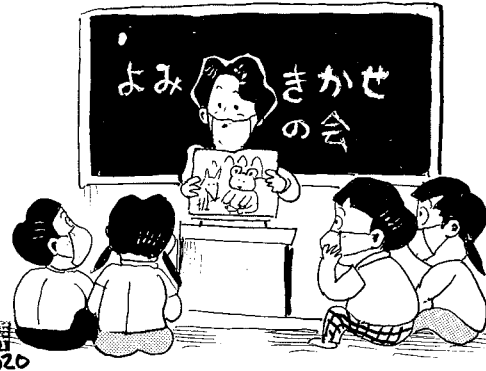
例年の  
事業活動の紹介

今年度は、新型コロナウイルスにより、青少年育成委員会の活動は停止状態です。

毎年、小学校の冬休みの期間中に実施してきましたインドア雪合戦も、今回は中止することといたしました。

そこで、例年、どのような事業活動を行っているのか、一部をご紹介します。

文化事業としては、ボランティアサークル「絵本の玉手箱」さんの協力の下、西岡児童会館、西岡小ミニ児童会館、高台児童会館において、「よみきかせ・かんたん工作会」を開催しています。空の牛乳パックを利用した簡単な工作の他、最近では、演目に手品も加えて、子どもたちに大変喜ばれています。



2020

啓発事業としては、子どもたちの「安全確保・非行防止」の観点から、「青少年を見守る店」登録推進運動を行っています。

コンビニ、スーパー、理美容院等の登録店の皆様には、引き続き子どもたちの見守りをお願いしています。

なお、豊平区の成人式は、例年通り「カナモトホール」(市民ホール)において、二部制で行われる予定です。

西岡地区社会福祉協議会  
(福祉のまち推進センター)

## 福まちひろば

## ◆「一人暮らし安心訪問事業」を実施!!

福まちでは、一人暮らし高齢者(70歳以上で福まちに登録の方、以下同様)594名全員に、災害時などで活用する生活用品をプレゼントしました。

日頃、見守り・サポートを担っている推進員が、この9月に高齢者宅を訪問し、直接届け、大いに喜ばれました。

毎年9月開催の「ふれ愛交流会」が、コロナ感染拡大防止のため、今年はやむなく中止となりました。これに替わり、「一人暮らし安心訪問事業」として、実施しました。



## ◆西岡地区自主防災 福まち「安否確認訓練」実施状況

西岡地区町連の自主防災訓練の一環として、一人暮らし高齢者を対象に、災害時の安否確認訓練を10月1日に行いました。

各地域の推進員が、それぞれ手分けし電話や訪問。西岡地区全域で、ほぼ全員(99.6%)の安否確認を完了しました。

## 第19回 パークゴルフ大会成績

### 【男性の部】

優勝 宇津野 武 幸 (チサンMS老番館)  
 二位 脇坂 博 光 (西岡二区北斗)  
 三位 小寺 輝 夫 (西岡第一)

### 【女性の部】

優勝 石塚 鈴 子 (西岡二区北斗)  
 二位 宇津野 三保子 (チサンMS老番館)  
 三位 高見 幸 枝 (西岡サニーヒル)

# 町 連 通 信

町連の日常活動やこれからの行事などをお知らせします。

10月20日(火)西岡小学校の体育館で、受講人数を50名程度に限定して、「感染症対策を取り入れた



避難場所運営研修が  
開催されました

避難場所運営研修」が実施されました。備蓄物資、学校施設の確認、防災無線の取扱方法など、多岐にわたる内容でした。



「健康パーク交流会」を開催します!!

コロナの影響で延期してきましたが、会場を西福地区センターに変更し、11月9日(月)に40名程度の規模で開催します。広い会場で、換気、マスク・手袋着用など感染予防対策をしっかりと講じ、親睦・交流と運動不足解消を図ります。次回は、2月を予定しています。

## 「西岡学びの丘」

### 「町内会」

### 「デビュー」!!

前号既報のニュータウンに新しい町内会が誕生しました。

9月27日(火)、設立総会が開催され、設立および町連加入が承認され、役員が選任されました。会員は約40世帯。

若い世代が多く、生き生きとした町づくりが期待されます。なお、同町内会は町連の39番目の会員となります。

## 赤い羽根共同募金

福祉厚生部では、これまでとは大きく様変わりした街頭募金活動を10月2日(金)ラッキー西岡店で実施。

全員(8名)が、マスク着用、人との距離、大きな声は出さず、寄付者に直接

箱に入れてもらうなど対策して取り組みました。

ご協力ありがとうございました。



## 日本の未来をつくる国勢調査

「国勢調査2020」が実施されました。今年で開始から100年。大きな節目の年ですが、コロナ禍や個人情報保護意識の高まりによって、調査が大変でした。

皆さん、身近な「国民の義務」を果たしたことでしよう。

(広)

## 編集後記

新型コロナウイルスは、未だ先の見えない状況で、不安感に満ちあふれています。ここ数年の流行語「安全安心な社会」は、今回の事態でその意味合いが変化したようです。

20世紀初頭に全世界で流行したスペイン風邪は、数億人が感染、数千万人が死亡したとされています。

当時と比べて、現代の科学と医療は、飛躍的に進歩しており、状況は全く異なるはずだと思います。

広報誌 水源 第57号  
 発行 西岡地区町内会連合会  
 豊平区西岡4条5丁目8-21  
 電話 854-10357  
 編集 広報部  
 印刷 北晃社齋加印刷所